

# 令和2年度・農ある暮らし講座受講生募集案内

## 農業入門コース(茨城県水戸市)

## 有機農業入門コース(埼玉県小川町)

- 安心・安全な野菜を作りたい人
- 田舎で農的暮らしをしたい人
- 自給自足の生活をしたい人
- 農業に興味・関心がある人
- 農業を仕事としたい人

—勤めながら週末に農業の基本を実践的に学びませんか—

**【農業入門コース】** 実施場所—茨城県水戸市・日本農業実践学園  
農業の専門学校で、有機野菜栽培を主に、稲作、畜産、農産加工、農業機械等農業の基礎を実践的に学びます。農業の初歩を学ぶのに最適のコースです。

**【有機農業入門コース】**  
実施場所—埼玉県比企郡小川町内  
有機の里・小川町の有機農業実践農家  
4軒（金子美登氏、田下隆一氏、河村  
岳志氏、横田茂氏）で、野菜を中心に  
稲作、畜産、加工等、有機農業の生活、  
技術、経営を実践的に学びます。有機  
農業を学ぶのには最高の講師陣と環境  
を整えたコースです。



小川町・有機農業メンバー  
左から 横田、河村、金子、田下

**【問い合わせ・申込先】**

**日本農業実践学園**

〒319-0315

茨城県水戸市内原町1496

電話 029-259-2002

FAX 029-259-2647

H P <https://nnjg.ac.jp>

メール [nichinou@nnjg.ac.jp](mailto:nichinou@nnjg.ac.jp)

## 【農業入門コース日程】

コース名	月	日	午前(11~12時)	午後(13~16時)	日	午前(11~12時)	午後(13~16時)	定員
農業入門Ⅰ	4月	11日	開校式	稲作(種蒔き)	25日	農業機械	農業機械	20人
	5月	9日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	23日	稲作(田植え)	稲作(田植え)	
	6月	13日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	27日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	
農業入門Ⅱ	7月	4日	開校式 野菜	野菜(有機栽培)	18日	ブルーベリー摘み	加工(ジャム、トマト)	20人
	8月	8日	加工(パン)	加工(パン・豆腐)	22日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	
	9月	12日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	26日	稲作(稲刈り)	稲作(稲刈り)	
農業入門Ⅲ	10月	10日	開校式 稲作	稲作(脱穀)	24日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	20人
	11月	14日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	28日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	
	12月	12日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	26日	加工(蕎麦打ち)	稲作(餅つき)	
農業入門Ⅳ	1月	16日	開校式 加工(燻製)	加工(燻製、干し芋)	30日	加工(味噌、漬物)	加工(味噌、漬物)	20人
	2月	13日	畜産・水耕栽培	講演	27日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	
	3月	13日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	27日	野菜(有機栽培)	野菜(有機栽培)	

## 【有機農業入門コース日程】 時間：11時～17時

コース名	曜日	回数	受講月	受講日	定員
有機農業Ⅰ	土曜日	12	4～9月	4/4.18 5/9.23 6/6.20 7/4.18 8/1.22 9/5.26	28人
有機農業Ⅱ	土曜日	12	10～3月	10/10.24 11/7.21 12/5.19 1/9.23 2/6.20 3/6.27	28人

※日程は天候等の都合により変更する場合があります。

## 【受講手続き】

- 1 受講申込書に必要事項を記入して学園に送って下さい(郵送、FAX、メール)。受講申込書は、本学園に請求していただくか、学園HPから取り出して下さい。
- 2 受講申込書を受理しましたら、案内図と受講料の振込み案内を送ります。
- 3 受講料は保険加入都合上、開始一週間前迄に振り込んでください。
- 4 受講料の振込確認が出来ましたら、受講決定通知書を送ります。  
※各コース先着順で、定員になり次第締め切ります。

## 【受講料】

- ◆農業入門コース 初回(25,000円)。2回目以降(15,000円)  
2年目(20,000円/年間) — 1年間受講修了者  
年間割(65,000円) — 1年分申し込まれた方  
夫婦割(1割引) — ご夫婦で申し込まれた方
- ◆有機農業入門コース 初回(50,000円)。2回目以降(40,000円)  
夫婦割(1割引) — ご夫婦で申し込まれた方

- 1 受講料は、教材費、農機具、保険料等、受講に必要な経費です。  
但し、現地までの交通費、昼食、作業服等、別途個人に係る経費は含まれていません。
- 2 納入された受講料は、講習が始まりましたら返却はしません。

## 【携行品】

作業服、長靴、帽子、軍手、タオル、雨具、着替え、昼食、水筒、保険証、筆記具等  
(農産加工時は、エプロン、バンダナ等頭にかぶるもの)